

まちづくり活動計画書

1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団 体 名	こだまプラス
まちづくり 活 動 名	児玉学区の活性化を目指すための活動
活 動 地 域	名古屋市立児玉小学校内「こだまの森」
活 動 の 背 景	（団体の立上げのきっかけや活動に至る背景をアピールしてください。） ・こだまの森は地域の憩いの場、季節の移り変わりを感じさせる場として、小学校創立以来80年以上地域から親しまれる場です。 ・児玉小学校の教頭先生から「こだまの森」の再生・活用について相談を受けた。学校の活動では手が回らないことが多々あるとのこと。 ・地域コミュニティの活性化を目指す場として「こだまの森」を活用していくべく、参加者を募った
目的・目標	（活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください） ■ 目的 児玉学区コミュニティの活性化、美しく住みよいまちづくり ■ 目標 こだまの森の再生活動を通じ、年代を問わない地域住民同士の交流を深め、コミュニティを活性化させる ■ 成果 こだまの森の美化ならびに地域の交流の場となること
活 動 内 容	（上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。） ・児玉小学校内、「こだまの森」の再生 ・「こだまの森」の除草作業 ・花苗の植え付け、水やり、管理 ・「こだまの森」内に植え付けられている、児玉小学校創立時から大事に育てられている「児玉茶」の木の再生および管理 ・茶畑の雑草シート張り・水やり ・自動散水設置 ・種、苗などを地域住民と子供たちと一緒にプランターへ植え、卒業式入学式の花道の演習 ・米ぬかを使い、雑草を堆肥に変える作業 ・小学校の園芸クラブ（仮）の提案と実施 ・「花苗の勉強会」の開催
活 動 予 定 間 期	令和 7 年 6 月 ～ 令和 8 年 2 月

助成金交付申請額	100,000 円	※1回目（上限5万円） ※2回目、3回目（上限10万円）
----------	-----------	---------------------------------

2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

審査基準① 必要性	・地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か ・活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か
（活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。） ・児玉小学校「こだまの森」にて活動することで、地域住民とのつながりが持てる。 ・住みよい街にするため、小学校内の緑化・美化をはかる ・学校授業にも取り入れられている児玉茶を守り、地域への愛着と伝統を守る。 ・学校の活動では行き届かない、管理しきれない除草や花苗の植え付けなどに取り組む。 ・放課後児童クラブに園芸クラブを作り、子供たちや地域の人々との交流を行い、土いじりの楽しさを伝えていく	
審査基準② 実現性	・活動内容が具体的になっているか ・活動内容の資金計画などは妥当か ・人員や規模などは妥当か
（活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。） ・メンバー以外にも、活動中に児玉小学校の父兄、近隣住民らにチラシを配布し、参加者を募る。 ・助成金を超える部分については、参加者から寄付金を募る。 ・団体は月1回程度、学区コミュニティセンターにて定期的に会合・勉強会を行い、学校行政関係者とも実現に向けて協議しています。	
審査基準③ 発展性	・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか
（活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。） ・この活動を通し、近隣住民との交流を持ち、メンバーとなる人を増やしていきたいと思えます。 ・この団体を作ることにより、児玉学区の活性化を目指し、コミュニティ活動の重要性について住民らの意識を高めていくことが期待できます。 ・栽培した種や苗を地域に配布したり、プランターを寄贈、設置して、活動をPRするとともに学区内での活動地域が広がります。 ・小学校の園芸クラブの提案と実施を行い、運動系以外のクラブ活動を設け土いじりの楽しさを一緒に体感したい	

3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
・名古屋市立児玉小学校	・児玉小学校内「こだまの森」の使用および入門の申請をしています。

まちづくり活動の実施スケジュール

・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。

・1ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2025	4	打ち合わせ	活動内容、実施日など、団体内で検討会議
	5	申請書提出	
	6	助成決定後打合せ 活動実施 6月14日21日	メンバー内で今後の具体的な打合せ ・園芸児童クラブの提案 ・お茶畑の雑草シートはり ・堆肥作り
	7	広報実施 活動実施 7月12日19日26日 (土) ・ミーティング実施	・活動のチラシ作成と地域への周知 ・「こだまの森」内花壇の除草、花苗の植え付け、夏の花の植え込み ・自動散水の設置 ・7月～12月実施 計6回
	8	活動実施 8月9日23日30日 (土)	「こだまの森」内花壇の除草
	9	活動実施 9月13日、20日27日 (土) 平日の午後	「こだまの森」内花壇の除草 ・園芸クラブ活動で水やりや除草
	10	活動実施 10月11日18日25日 (土) 平日の午後	「こだまの森」内花壇の除草・土壌改良 ・花苗の勉強会を学校内で開催・花苗の植え込み募集 ・園芸クラブ活動・土いじり
	11	活動実施 11月8日22日29日 (土) 平日の午後	春に向けた花壇・プランターへの花苗の植え込みを子供たち・地域の方々を行う ・園芸クラブ活動にて花苗の植え込み
2026	12	活動実施 12月13日20日 平日の午後	多年草の冬越し作業 ・園芸クラブ活動のまとめ
	1	活動実施 1月10日17日	寒肥料散布
	2	活動実施 2月14日21日 活動報告の打ち合わせと書類作成・提出	花摘み ・今年度の反省と振り返り、来年度の活動について話し合い。活動実績報告書作成

まちづくり活動の予算書

1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

費 目 手引きの費目を参照		活動項目	内訳・算出根拠	金 額 (円)
まちづくり活動助成金（申請金額） ※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円				100,000
活動経費の内訳	消耗品費	勉強会・会議	コピー用紙、ラミネート代など会議、勉強会開催の事務用品	5,000
	印刷製本費	広報活動	メンバー募集チラシ 400枚	3,000
	消耗品費	花苗代	花苗（150円／個）×200個 腐葉土（1000円／個）×16袋 肥料（2000円／個）×10袋	30,000 16,000 20,000
	物品費		自動散水機（2000円）×10個	20,000
	使用料及び賃借料	勉強会・会議会場	会議室利用料（児玉学区コミュニティセンター）7月から12月に毎月1回計6回、1回1000円	6,000
支出合計				100,000

※1ページにおさまるよう記入してください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。